



ニュースレター

People's Association for Renewable Energy Promotion
市民が拓く自然エネルギーの未来

2022年3月
No.58

なくせ原発！再稼働はんたい おおさか大集会

未来に負荷をかけさせない！！ ～3.11 福島原発事故から 11 年～

原発ゼロの会・大阪が主催するおおさか大集会が、コロナ禍のなかエルシアターとオンラインで開催されました。あわせて 145 名の参加がありました。自然エネルギー市民の会は毎回参加しています。

集会では、金谷邦夫代表委員の主催者挨拶のあと、「気候危機回避に向けて～地域発展と両立する脱炭素対策～」をテーマに産業技術総合研究所主任研究員の歌川学さんの講演、ふくしま復興共同センター代表委員の齋藤富春さんから「原発事故から 11 年 福島の現状と課題」の報告、原発賠償関西訴訟原告の武石和美さんから「福島原発事故避難者からの報告」がありました。さらに大阪で活動している 3 団体からの活動報告のあと、次の集会アピールを採択しました。

① 今年 7 月に参議院選挙が予定されています。地球環境問題を政治課題の中心に据え、原発をなくして自然エネルギーを推進することによって解決する政治を選び取りましょう。

② 地域で連帯を広げ、創意工夫をこらした、日常的な取り組みを推進しましょう。フライデーアクションやイレブンアクションなどの日常の街角での運動を広げましょう。また関西電力の老朽原発を再稼働させない運動をすすめましょう。

③ 福島第一原発事故の責任究明と被害補償、原発事故の根絶に向け「公正な判決を求める署名」と「アルプス処理水（放射能汚染水）の海洋放出反対署名」とに取り組みしましょう。

④ ロシアによるウクライナ侵略をゆるさない、抗議の取り組みに立ち上がり、あらゆる戦争政策を許さない取り組みを行いましょ。

閉会の挨拶にたった菅義人代表委員からロシアの国連憲章違反のウクライナ侵攻に対し「直ちに戦闘行為を止めウクライナから撤退すること」、「原発周辺、原発への攻撃を止めること」とする抗議文をロシア政府に送りたいとの緊急提案があり、全員一致で採択されました。

Contents

1	なくせ原発！再稼働はんたい おおさか大集会	1
2	農業と再生可能エネルギーで地域を守る(福島農民連)	2-3
3	再エネ政策動向 再エネ 100%社会への道筋	4-5
4	社会の危機感によりそって(豊中市民エネルギーの会)	6-7
5	パリ協定目標の実現とグリーン・ニューディール：世界と日本は何をなすべきか	8
6	なくせ原発おおさか集会プレ企画「司法は原発をどう裁いてきたか」	9
7	発電実績	10-11
8	取り組みのお知らせ	12

発行 自然エネルギー市民の会
 発行責任者 事務局長 早川 光俊
 連絡先
 〒540-0026 大阪市中央区内本町 2-1-19-470
 TEL 06-6910-6301 Fax 06-6910-6302
 Email : wind@parep.org
 URL : <https://www.parep.org/>
 Facebook : <https://www.facebook.com/parep>